

平成20年度 日本科学未来館運営等業務委託 モニタリング

: 当初計画を上回っている。
○: 当初計画通り。
×: 当初計画を下回っている。

大項目	中項目	○ ×	備考
【重点対応事項】			
以下の数値目標等を達成する。			
	(1) 来館者数70万人以上		平成20年度推計値: 約90万人 (目標の128%を達成見込み)
	(2) 来館者アンケートで8割以上の満足評価		来館者アンケートでの総合評価プラス回答: 96% (目標の120%を達成)
以下について、機構と協力を密にしながら取り組む。			
	(3) 自己収入額3.28億円		平成20年度推計値: 約4.29億円(目標の130%を達成見込み)
	(4) 環境経営計画書	○	

1. 総合管理・基盤整備			
	1 - 1. 総合管理	○	
	1 - 2. 総務・人事・施設管理	○	
	1 - 3. 経理・管財	○	
	1 - 4. パートナースhip活動(募集・継続)	○	
	1 - 5. 情報技術統括	○	
2. マーケティング・ブランド戦略			
	2 - 1. ブランド戦略	○	
	2 - 2. マーケティングリサーチの実施・支援	○	
	2 - 3. 宣伝広報ツールの制作と活用	○	
3. 広報(認知向上)・国際連携			
	3 - 1. 取材対応等		メディア対応件数(1月末) 2,634件(対前年同時期比138%) 広告換算費(12月末) 約34億円(対前年同時期比185%) と大幅に増加している。
	3 - 2. 未来館ホームページの運用管理	○	
	3 - 3. 国際協力(海外機関との連携)の推進	○	
4. 科学コミュニケーションの推進			
	4 - 1. 科学コミュニケーション推進調整・連携統括	○	
	4 - 2. 科学調査・探求	○	
	4 - 3. ボランティアの活用	○	
	4 - 4. 「友の会」の運営	×	会員数について、「3万5千人の実績を維持しながらさらなる拡大に取り組む」という目標には届いていない。 (1月末: 34,243人)
5. 展示開発			
	5. 展示開発	○	
6. 展示技術管理(工程管理)			
	6 - 1. 展示技術統括	○	
	6 - 2. 展示物及び展示装置の運用管理	○	
	6 - 3. 未来館Webの技術統括・運用管理	○	
7. ミュージアム運営			
	7 - 1. 運営業務調整		増加した来館者への対応、収入増(施設利用料等)に貢献
	7 - 2. ミュージアム展示企画	○	
	7 - 3. イベントの開催運営	○	
	7 - 4. 来館促進	○	
8. アウトリーチ展開			
	8 - 1. 展開業務調整	○	
	8 - 2. アウトリーチ展示企画	○	
	8 - 3. 成果普及		中国等における海外での巡回展の展開が過去の実績を上回る規模で行われた。

総合			
	総合		来館者数・自己収入・来館者評価等の主要な項目において高い実績を残すことが出来ている。